

いしずえ



むねたか
柳沢 賢お知らせ版
TEL. 0268-67-2256
FAX. 0268-67-2756
<http://www.city-tomi-yanagisawa.jp/>

ごあいさつ

朝夕は涼しさも感じられるこの頃となりました。稲穂も出そろい秋の豊作を期待したいと思えます。

さて近年、少子高齢化による人口減少問題が深刻化するなか地域の活性化をどう図るか大きな課題になっています。東御市も平成 17 年 3 万 1,271 人をピークに減少に転じました。空き家も目立つ様になり、今後も増加していくと思えます。

「2025 年問題」という言葉があります。2025 年には団塊世代の多くが後期高齢者になり人口分布も 3 人に 1 人が 65 歳以上、5 人に 1 人が 75 歳以上となることを問題視した言葉です。超高齢化社会では社会構造が大きく変わり多くの問題が発生すると考えられています。すでに現在、国も全国の市町村も人口減少に歯止めをかけ、地域の活性化をどのように図っていくか知恵を出し合っています。

東御市でもいくつかの取り組みが始まっています。第一に湯の丸高原施設整備事業です。今地方創生の補助金を活用して 400mトラック、800mジョギングコース、2,500mトレイルランロードの建設工事が行われています。そして今後、企業と個人からのふるさと納税を主に民間活力で仮設 8 レーンの 50mプールを備えた体育館、400mトラック内側の人工芝グラウンド、テニスコート、湯の丸高原荘の宿泊施設の改修等の事業が計画されています。設備が整いますと湯の丸高原が、陸上・水泳共に高地トレーニングのメッカになり得るという事です。市民の皆様にも活用いただくと共に全国から施設利用者が訪れると期待しています。

第二はワインブドウとワインの生産です。ワインブドウ畑とワイナリーが方々に出来てきました。今、御堂の約 30ha という広大な荒廃地がワインブドウ畑へと復旧工事が進められています。完成しますと日本一のワインブドウ団地になります。旧東部地区は巨峰の産地として名を馳せているだけあり、ブドウ栽培に大変適しています。昨年開催された伊勢志摩サミットでも東御市産のワインが提供され、知名度が大きく上がりました。新規就農者の受け入れも増え、今後はワイナリー巡りの観光事業も盛り上がってくると思えます。

東御市のさらなる発展のために一生懸命取り組んでまいります。

お知らせ版● 北御牧庁舎市民交流サロン等整備

北御牧庁舎の空きスペースを活用して、地域住民や市民活動団体が自由に利用できる「市民交流サロン」を整備し、地域住民の自主的・主体的な地域づくり活動を促進すると共に、地域の活性化及び移住定住の推進を図ることを目的に進めます。

1 階は（旧商工観光課の事務所）間仕切り壁を設置し、多目的に利用できる「市民交流サロン」無線LANの設備・コピー機・印刷機の使用提供・貸倉庫等を行い、市民活動が

しやすい環境を作ります。3階は議場段差を解消し、暗室にすることで古文書等の整理保管庫（文書館）として活用します。

● 祢津御堂地区ワイン用ブドウ生産団地へ

3月17日安全祈願祭と起工式が行われました。桑園から荒廃地になっていた東町歌舞伎舞台の北側、約30haをワイン用ブドウの生産団地にする計画です。県営畑地帯総合土地改良事業で行われ総事業費9億9千万円ですが整備した農地は県の農地中間管理機構を活用して担い手に貸し出すことで事業完了後に国から工事の地元負担金10%が全額交付され、地元負担金をかけずに復旧ができます。完成した農地は順次貸し出す予定で雇用創出やワインによる地域振興、観光地としても期待されます。

● 「ホスト・タウン」構想 モルドバ共和国と

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに参加する海外選手らと地域住民の交流を促すものです。

東御市はモルドバ共和国がホスト・タウンの相手国です。モルドバ共和国は九州とほぼ同面積でルーマニアとウクライナに挟まれた国です。ワインが主要輸出品目でクルミの産地でもあり東御市と共通点も多い国です。

3月26日に同共和国駐日特命全権大使夫妻が東御市を訪れ歓迎式を行い、7月7日には東御市の相手国として「モルドバ共和国」が登録となりました。国から費用補助が受けられます。10月には東御市からモルドバ共和国へ代表団が訪れる予定です。



● 東御市中央公園 噴水施設整備

平成7年に整備された中央公園親水池の水源は公園内の湧水でしたが、湧水量が低下し親水池として機能していない状態となり、又池の水質は循環のろ過装置がないため悪化が著しく、ここ10数年は池を一切使用しない状態が続き破損も激しくなっていました。その親水池がこの度、噴水施設に生まれ変わりました。直上噴水集合ノズル1基6m~10mノズル44本・アーチ噴水5mノズル8本、3mノズル8本・ミスト噴水ノズル42本と立派なものです。施設の名称は応募により、「くじら噴水」となりました。

● 北御牧保育園

5地区の保育園の園庭の芝生化に取り組んでいましたが、6月末北御牧保育園の芝生園庭完成セレモニーを行い、完成を祝いました。

これで5地区すべての保育園が芝生園庭となりました。西洋芝は種まきをして芝生化するもので、昨年12月から工事をスタートさせ、4月に園児が種まきをしてこの度完成したものです。

